

群馬県

群馬県退職校長会

結成 昭和40年7月11日

～ 社会から期待される存在感のある退職校長会に ～

I 現在までの歩み

昭和40年7月11日設立総会を開催。会の名称は、群馬県の形である大空に舞う鶴の姿を表象して「群馬鶴青会」と名付けた。発足時会員数119名。発足と同時に全国連合退職校長会に加盟。昭和45年5月の定期総会において「群馬県退職校長会」と改称。結成後は、会運営の基礎づくりに専念。以降、財政基盤の確立、会員確保及び各種事業の充実拡大に取り組む。結成当時年会費300円（現在は3,000円）。令和7年に創立60周年を迎えるにあたり、記念行事（記念総会・祝賀行事・祝賀懇親会）と記念誌の発刊を予定。

本会の事務所は、前橋市総合教育プラザに置く。

II 最近の活動状況

1 組織

顧問4名 本部役員10名（会長1名、副会長4名、書記4名、会計1名） 監事3名
理事13名（各支部1名） 事務局（事務局長1名、事務局員1名）
専門部・委員会（総務部、事業部、広報部、教育の日委員会）

2 専門部・委員会の主な事業

会員相互の連携・親睦を図り、教育の振興に寄与するために各種事業を企画実施する

(1) 本部役員会・総務部 組織整備・運営の活性化、福利厚生 of 充実

総会と理事会の企画・運営、各部・委員会との連絡・調整、各支部との連携強化、現職校長会との連携、慶弔規程や福利厚生 of 円滑な運営、会員確保と「会員名簿」の作成（創立60周年記念事業の企画・運営）等

(2) 事業部 会員相互の連携・親睦、教育支援活動 of 積極的な推進

宿泊研修会（四地区持ち回りで開催。講話・支部活動報告・現地研修等） of 改善・充実、
「NenRin」 of 発行（創立60周年記念誌 of 編集）等

(3) 広報部 広報活動 of 改善・充実

会報「退職校長会だより」を年2回発行、特色ある支部活動・教育支援活動 of 紹介、会員動静・原稿投稿依頼等

(4) 教育の日委員会 「ぐんま教育の日」 of 推進及び市町村「教育の日」 of 制定の推進

「ぐんま教育の日」推進大会開催、県教委や未制定市町村への要望書提出、広報活動等



令和6年度ぐんま教育の日推進大会